

## 令和5年度国有林モニター会議に関するアンケート結果

九州森林管理局

企画調整課

令和5年11月4日に開催しました国有林モニター会議について、参加した国有林モニターからのご意見・ご感想を頂きました。その結果を公表します。

### <感想等>

- ・ 災害の発生した場所はどこも「こんなところで」と思うような場所だった。
- ・ 現場を実際に見ることで、被害の大きさや、その場所の対処方法についてよく分かった。
- ・ 地滑りがあった場所とそうでない隣の山林との対比がすごかった。
- ・ 尾根からの崩壊は事前の判断が難しい話が心に残った。
- ・ 今回の視察現場が早く植樹などして元の山の風景に戻るよう願う。
- ・ 山腹工、溪間工の災害復旧現場を見学して勉強になった。
- ・ 民有地であっても大規模な災害に際しては国による災害復旧事業として行われることを知ることができた。
- ・ 危険箇所として把握されてなかった場所でも注意が必要だと感じた。
- ・ 自分の住む地域でも令和2年7月豪雨で亡くなった方がおり、自分ごとのように思い出された。
- ・ 被災時と工事完了後で景色の変化がとても印象に残った。
- ・ ハザードマップで指定されていない場所で災害が起きたことが意外だった。家族や周りの人へも話していくことが大切だと思った。
- ・ 今回の視察は国有林モニターの皆さんがとても熱心で驚いた。
- ・ 難しい言葉もあったが、分かりやすい説明で、工事にも未来を見据えて計算して調査をしているということがよくわかった。
- ・ 今回のモニターで色々な言葉を覚えた。
- ・ 画板（バインダー）や係の人の名札が木で出来ていて可愛かった。
- ・ 今回視察した現場は9月に完成したばかりできれいに整備されていた。
- ・ ニュースなどで災害現場の映像は何度も見ていたが、実際に現場に来てみて当時のことを思うと恐ろしくなる。
- ・ それぞれの状況に応じた工法で事業を実施していることが分かった。
- ・ 今回の視察現場では最終的には元の山林の状態に戻すことを目標としており、新たに芝や苗木を植えていたことには驚いた。

- ・ シカなどの食害から守るための対策にも苦慮していると聞き、治山事業の大変さを感じた。
- ・ (地理の教員をしているモニターの方から) 近年の教育課程の改正により、地理の利用で扱う防災の内容が増え、こうした研修は生徒に指導していく上で大変役に立つと感じた。
- ・ 林野庁の所管する地域の防災対策は過疎地域が殆どだと思われるが、逆に高齢者の多い地区などが中心であると思われる。復元に時間と手間がかかるのも今回見て改めて理解できた。

#### <意見等>

- ・ 視察先3箇所すべて現場に入れず遠くから見るだけだったので視察の意味が薄れて残念だった。
- ・ 視察先がすべて同じような民有林だったため、国有林内での他の事業等も視察したかった。
- ・ 実際に山の中に入り、今の国有林の姿を見たかった。
- ・ 現場での質疑応答があったが、全般の意見交換会があってもよかった。
- ・ 災害復旧だけでなく、もっといろんな現場の見学を企画してほしい。
- ・ 国有林のモニターなので国立公園の植樹等をするかと思っていたが、身近な視察だった。
- ・ 家族には「林、野鳥」と思われて、林野庁を知らなかった。もう少しアピールしてはどうか。

#### (意見への回答)

→開催場所の選定や会議行程については、実施事業・アクセス時間等の都合により全ての皆様の期待に応えることが出来ませんでした。今後は皆様が満足いただけるよう内容を検討致します。林野庁及び九州森林管理局の知名度向上について、今後 SNS 等を通じてアピールして参ります。

<その他>

- ・ 今後、どうやって予測、予防していくことができるのかについて何かあれば知りたい。
- ・ 復旧工事をしたその後、森に戻った箇所もあるのか。あれば、森になった姿も見てみたかった。

(意見への回答)

→個人で災害を予測、予防していくには気象情報やハザードマップ等の活用により、災害に対していち早く情報を入手したり、普段からの防災意識が重要になります。九州森林管理局での災害予防としては**予防治山事業**（山腹崩壊危険地区や浸食により荒廃の兆しのある山地等において、災害を未然に防止するために治山ダム工等を行う事業）を実施しております。

復旧事業後、緑がよみがえり国土の保全に寄与した治山事業地60箇所について「**後世に伝えるべき治山～よみがえる緑～**」として選定されました。林野庁ホームページにて公表されています。

後世に伝えるべき治山～よみがえる緑～

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/suigen/kouseinitutaeru.html>

